

ゆめーる・かほく

〔中学校版〕

2015.6.25

No.7

山鹿市教育委員会

学校総務課

山鹿市立鹿北中学校

◆目標 Ⅱ 自分が立つ到達点◆

学校には様々な目標があります。

時には、目標が多すぎて、迷ってしまうことすらあります。しかし、目標があるからこそ、人は頑張ることができる、きついても努力することができるものです。鹿北中学校にあるいくつかの目標を紹介します。

【学校教育目標】

夢や希望を抱き、ねばり強く

挑戦し続ける生徒の育成

【生徒会年間活動テーマ】

不撓不屈く八十名が信頼し合い、

前進する鹿北中

【第一学年テーマ】

HOP・STEP・JUMP

く将来を見据えて、今を生きるく

【第二学年テーマ】

「ともに挑戦」

【第三学年テーマ】

「夢、実現」

一生懸命の積み重ねが自信となり

夢につながる

勝負です。

目標を決めたらそこから本当の

①目標が達成された姿、状態はどのようなものなのか、全員が具体的にそのイメージを共有する。

②その姿、状態に近づくには何をすればよいのかを、具体的に考え、実行する。(一歩一歩です。)

③自分たちは、目標に近づいているのか、立ち止まっているのか、それとも後退しているのかを定期的に確認する。(今の姿はどうか)

四月に新年度がスタートして、すでに三ヶ月が経とうとしています。目標に近づいていますか。何か具体的な手立てをうっていますか。それを考え、実行に移す力こそが自治力です。



＝ 鹿北の読み聞かせ ＝

鹿北中では、毎月1回、マザーグースの皆様に来校していただき、読み聞かせを行っています。



一方、学期に1回～2回の割合で、中学生が小学校に行って読み聞かせを行っています。このような形で、読み聞かせを行っている学校は珍しいです。そして、このような読み聞かせができる学校は、本当にすばらしいと誇りに感じています。

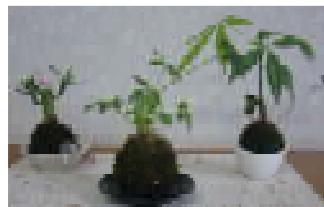


□ 鹿北カップ開催中 □

現在、体育委員会の企画で、学級対抗ビーチバレーボール大会が昼休み、体育館で開催されています。二十二日終了時点で、バスト四が決まりました。体育館いっぱい生徒の歓声が響いています。さて優勝は？



季節の生け花



☆ 今、自分にできること ☆

中体連が間近にせまってきました。技術、気持ち、スピード、正確さ、チームワーク、体力、筋力、瞬発力、集中力、声、連携、執念……。

「勝つということ」は、様々な要素が重なり合って、その総合力として、相手を上回った結果、手に入れることができるものです。たとえば技術が上だからといって、必ず勝つとは限りません。勝つために今、自分にできることは何ですか？